

「介護技術研修（入浴介助）」開催要項

研修番号

4

1. テーマ

「入浴・清潔研修」

2. 講師

日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科学科長 高木 直美 氏

（日本福祉大学中央福祉専門学校において学生指導を行うほか、愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 板部 美紀子 氏

（病院での看護師勤務、日本福祉大学社会福祉総合研修センター専任講師等を経て現職。愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和元年 7月19日（金） 10:00～16:00

【会 場】日本福祉大学中央福祉専門学校 503教室・介護実習室・入浴実習室

（中区千代田3-27-11 最寄駅：地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅・JR中央線「鶴舞」駅）

4. 定員及び対象者

【定 員】40名（原則、1施設につき1名）

【対象者】高齢・障害福祉関係事業所に勤務する職員

5. ねらい

利用者の身体を清潔に保つことは健康維持に大変重要であり、入浴介助は介護職員にとって欠かせない技術である。しかし、羞恥心を伴う行為であるため、尊厳についても配慮しなければならない。

そこで、入浴介助に必要な基礎知識と基本動作やその手順について学び、入浴介助をする側と、される側を体験することで、利用者の気持ちを理解するとともに、介助のポイントを習得する。

6. 日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	講義	更衣・休憩	・演習「清拭および入浴介助」 ・グループワーク	

※男女別のグループで清拭介助と入浴介助の介護者・利用者を体験します。

清拭…全員が介護者・利用者体験 入浴…利用者体験は一部の方のみ

※全員の入浴体験はできませんので、ご了承ください。当日、グループから入浴利用者を選出いたします。お手数ですが、念のため全員水着のご準備をお願いします。

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和元年 6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。
(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月14日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他(注意事項等)

- (1) 体調不良、皮膚のトラブル等で演習ができない場合、当日、講師とご相談ください。
- (2) 研修会場および周辺は、全館禁煙です。
- (3) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (4) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (5) 本研修は、9月19日（木）にも同一内容で開催します。

<服装・持ち物>**【演習の服装・身だしなみ】**

- ・ Tシャツ
- ・ ジャージ下（長ズボン）
- ・ 介護実習室用上履き（スリッパ、ビーチサンダル不可）
- ・ アクセサリー着用不可
- ・ 爪は短くしてください
- ・ 長い髪は束ねてください

※演習にふさわしい服装・身だしなみでご参加ください。

【入浴利用者の準備】（念のため全員水着のご準備をお願いします。）

- ・ 水着（ワンピース型、セパレート型のどちらでも可。無い場合は、キャミソールまたはタンクトップと短パンでも可（ハーフパンツ不可））
- ・ 入浴実習用上履き（清潔なゴム底のビーチサンダルなど）
- ・ シャワーキャップ（髪が濡れる場合があるので必要に応じて）

【その他持ち物】

- ・ バスタオル2枚
- ・ フェイスタオル2～3枚
- ・ ハンドタオル1枚
- ・ ビニール袋（濡れた服やタオルを入れるもの）
- ・ ぞうきん1枚
- ・ 筆記用具
- ・ 昼食

※必要に応じて予備の衣類・下着・靴下